



空き家を適正に管理しましょう

問 建築指導課（☎ 40-0522）

空き家を適切に管理しないと老朽化が進み、台風や地震などで建物や塀が倒壊したり、樹木が倒れたりすることもあります。近隣の建物に被害を与えたり、他人にけがをさせたりした場合、空き家の所有者や管理者は、損害賠償などで管理責任を問われることがあります。

冬は空き家の積雪や落雪により、近隣に被害が生じないように適正な管理をお願いします。

冬に特に注意すること

- ☐ 屋根雪が道路や隣地に落ちないか
- ☐ 庭木に積もった雪が道路や隣地に落ちないか
- ☐ 積雪で空き家が倒壊しないか
- ☐ 落雪で空き家の窓ガラス等が破損しないか

対 策

- ☐ こまめに屋根雪を降ろす
- ☐ 屋根に雪止めを設置する
※積雪の重さにより、空き家が倒壊等する恐れがないか注意してください。
- ☐ 空き家の管理を事業者に委託する

空き家等管理代行サービス

自主的な維持管理が困難な人や、遠方に居住している所有者等を支援するため、所有者等が費用負担し、民間事業者が空き家等の管理（建物の外観・屋根・窓等の破損確認・通気・除草・郵便物の転送・除雪・雪下ろしなど）を代行するサービスです。

事業者名	電話番号
(株)アート不動産（本町）	☎ 31-8131
おうち情報館土手町支店	☎ 38-0980
(株)創和不動産（外崎5丁目）	☎ 88-7716

※上の表の事業者は、弘前市空き家・空き地の利活用に関するパートナーシップ協定を締結している、（公社）青森県宅地建物取引業協会・（公社）全日本不動産協会青森県本部に加盟している不動産会社のうち、空き家等管理代行サービスを実施している事業者です。料金やサービス内容は、各実施事業者へお問い合わせください。

となりますので、十分に注意してください。

なお、油類の流出を発見した場合は、市役所や消防署、警察署等まで、速やかに連絡をお願いします。

問 環境課環境保全係（☎ 36-0677）

住まいと空き家相談会

高齢者や障がい者、低所得者、子育て世帯が安心して暮らせる住まいの確保と、空き家等の適正管理および有効活用に向けた相談に、空き家相談員（宅地建物取引士）、建築士、司法書士、市職員がお答えします。

時 1月22日(木)、午前10時30分～午後2時

所 ヒロ口（駅前町）3階多世代交流室2

持 相談に関する契約書や住宅の図面など

申 電話（当日の受け付けも可能ですが、予約優先です）

問 青森県居住支援協議会（☎ 017-722-4086）

文化財防火デー 火災防ぎょ訓練

文化財を火災から守るため、消防訓練を実施します。当日は消防車両がサイレンを鳴らし放水を行います。

時 1月25日(日)、午前10時から

所 旧弘前偕行社（御幸町）

問 文化財課（☎ 82-1642）



▲過去の訓練の様子

弘前市・西目屋村消防団出初式

伝統を継承するまとい振りやラッパ演奏のほか、消防団員や消防団車両による勇壮な分列行進など、消防団の心意気を披露します。

時 1月12日(月)祝、午前9時30分～10時30分

所 土手町通り

通行規制 土手町十文字から一番町交差点までの区間／午前8時50分～10時30分頃

問 防災課（☎ 40-7117）



灯油などの流出事故にご注意ください

例年、冬期における油流出事故が多発しています。原因は、家庭や事業所などのホームタンクのバルブや配管の劣化、除雪作業による配管の破損、ホームタンクから小分けにする際の不注意によるものがほとんどです。油類が流出すると、側溝や水路を通じて河川にも流出し、河川の環境や水生生物に影響を及ぼすほか、場合によっては水道用水の取水停止などの重大な事態を招く場合もあります。

油類の回収・除去などの処理費用は、原因者の負担



110番のかけ方、知ってますか？

警察では、毎年1月10日を「110番の日」としています。110番通報をするには6つのポイントがあります。

- ①何があったのか？ ②どこで？ ③いつ？
④けが人は？ ⑤（事件の場合）犯人は？
⑥あなたの名前と電話番号は？
※①～⑥まで順番に聞き取りします。

令和6年の110番件数（弘前警察署管内）
約 8,200 件

うち約1,300件が「いたずら電話」、「間違い電話」、「無言電話」などの不要不急な通報でした。

110番は、事件・事故の緊急ダイヤルです。急を要しない相談やいたずら電話は、1分1秒を争う事件・事故の対応を遅らせる原因になりますので、絶対にしないでください。また、緊急性のない相談や問い合わせ、警察への意見・要望などは、警察安全相談電話、弘前警察署または最寄りの交番・駐在所の電話をご利用ください。

問 警察相談専用電話（#9110）／弘前警察署（☎ 32-0111）

ゼロカーボン
ひろさきチャレンジ！！

「ゼロカーボンシティひろさき」の実現に向けて、できるところから一緒にチャレンジしてみましょう！
今号のテーマは照明です。

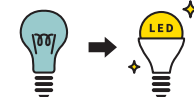
問 環境課ゼロカーボンシティ推進係（☎ 32-1969）



□ 蛍光灯・一般電球を LED に変更する

→電気代の節約に

→LEDは寿命が長く、交換の手間も減少



LEDは白熱電球の約40倍
蛍光灯の約4～5倍の寿命

・一般電球→電球型LEDランプ

・シーリングライトの蛍光灯→LEDランプ

それぞれ 1個 交換すると…

CO₂削減量 37.8kg -CO₂/年
節約額 約2,100円～2,800円/年
杉の木約4.3本分が1年間に取込む量に相当

空き家に関する相続セミナー

管理不全状態の空き家が発生する主な要因の一つである「相続」に関するセミナーを、講師に法務局職員を招いて開催します。

時 1月28日(水)、午後3時～4時30分

所 ヒロ口（駅前町）3階多世代交流室2

対 相続に関心のある人＝30人（先着順）

申 二次元コード／1月14日(水)まで

問 弘前圏域空き家・空き地バンク協議会事務局（建築指導課内、☎ 40-0522）



まちづくり

町会活性化のヒントがここにある！
魅力ある町会事例報告会

「若手世代との連携」「情報発信の効率化」といった町会の好事例を紹介するほか、町会が解散・復活した事例を参考に、持続可能な町会運営について考えるパネルディスカッションを開催します。

時 2月7日(土)、午後2時～3時30分

所 ヒロ口（駅前町）4階市民文化交流館ホール

対 50人程度

※当日参加も可能

申 電話、ファクスまたはEメール（「町会事例報告会参加」と記入し、氏名・電話番号を明記）／2月5日(木)まで

問 市民協働課地域コミュニティ振興室（☎ 40-0384、F 40-2250、E shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp）

KUJIRA CINEMA 映画祭

1%

時・内 1月24日(土)、①午前10時45分～11時20分…『パンダコパンダ』／②午後1時～3時…『ルパン三世 カリオストロの城』／③午後3時30分～6時30分…『インターステラー』

※おしゃべり会（希望者のみ）を午後6時30分～7時に行います。

所 ニューテアトル弘前（桶屋町）

¥ 1作品あたり1人1,000円（当日会場で現金で支払い／イベント限定ステッカー含む）

持 自分が座る椅子（パイプ椅子の貸し出しあり）

申 二次元コード

その他 車で来場する場合は近隣有料駐車場の利用を／1作品ごとに当日ドリンク100円引きまたは後日使用できるポップコーン無料チケットを配布します。

問 KUJIRA CINEMA（E kujiracinema@gmail.com）

